

令和4年4月8日（金）

おはようございます。

新井校長先生の後を受け、越谷南高校の校長として着任いたしました井上と申します。皆さん、どうぞ、よろしく申し上げます。

4月1日に着任し、今まで学校の中をいろいろ見させてもらいましたが、多くの部活動が元気に活動していました。大会や発表などが近づいていることと思います。そんな勉強や部活動に頑張る皆さんを応援していきたいと思っています。

さて、まず最初にお話しすることは、新型コロナウイルス感染症についてです。まん延防止等重点措置も解除されましたが、新規感染状況は大きく減少してはおりません。春季休業中でも毎日、100人前後の埼玉県の県立学校の生徒が感染しています。特に部活動での集団感染が増加しています。通常通りの活動を継続するためにも生徒の皆さんそれぞれが自覚を持って、感染予防対策を十分講じて生活してください。

それでは、本日の始業式に当たり、皆さんに 二つ 話をします。

まず、一つ目は、「毎日を悔いなく過ごしてほしい」と言うことです。

昨年の1年間はどんな高校生活だったでしょうか。満足できる日々だったでしょうか。今は当然、1年を振り返り、次の準備ができています。

毎日、毎日をいかに充実した日にするか。

一日が終わるときに、今日は何を頑張ったかを自分に尋ねたときに、「これを頑張った」と答えられるような一日にしてほしいと思います。何となく過ごしてしまうほど、もったいないことはありません。このような時代です。明日何が起こるかもわかりません。一日をどれだけ満足した日にできたかが大切です。やがてそれは「自分を成長させる」ことになっていくと思います。

二つ目は、「続ける」と言うことです。

「継続は力なり」という言葉がありますが、何かを成し遂げるためには、続けるということが大切です。

そのためには、まず「夢を持つ」ことです。「目標」と言ってもいいかもしれませんが。どんなことでも構いません。自分なりの夢を持ってください。そして、その後は、その夢を実現するための努力を、「続ける」ことです。

実はこの「続ける」ということは本当に難しいことだと思います。

しかし、続けることができればそれは「本物」になります。

そして、本物は「続き」ます。是非とも「続ける」ということに挑戦してください。

このあと、君たちの後輩も入学します。先輩として、「自信と誇り」に満ちた姿を示して頂きたいと思います。

皆さん一人ひとりが越谷南高校の代表であり、これからの越南を作っていく人材です。

私自身、越谷南高校の校長として「自信と誇り」を持って頑張りたいと思います。

最後にお願ひがあります。私よりも皆さんのほうが、この越谷南高校をよく知っていると思います。是非、学校のことを教えてください。相談事でも構いません。校長室まで話をしに来てくれると大変うれしいです。歓迎します。

以上、「毎日を悔いなく過ごす」とことと「続ける」という二つのことを期待して、始業式のあいさつとします。